



光・力・誇



R7.5.28 (水)

校長：山地 貴博

体育会、「ふり返り」!

体育会の「ふり返り」を各クラスで行いました。行事等を行った際は、終わった後の、この「ふり返り」がとても大切だと考えています。今回の体育会に対して、目標を立てどのように練習を行い、クラスやブロックで協力し、そして本番を迎えたのかなど、一人ひとりが自分で考えふり返ることで、自分の成長を実感できるし、次の行事等につなげることができます。

今回は、体育会リーダー、1・2年各クラスの「ふり返り」を紹介します。

【実行委員長 花田 琳香】

今年は、体育会実行委員長として全校をまとめる側で、最初の全体練習では上手くまとめることができなくてとても悔しかったけど、何回も練習を重ねて段々と上手くまとめられるようになったのがうれしかったです。この1ヶ月という短い練習の中でたくさん成長することができたと思います。

3年間で一番楽しかったし、思い出に残る体育会になりました。この経験を活かして、残りの学校生活も頑張りたいです。



【副実行委員長 山下 玲央菜】

今年は体育会が1日延期になり、変更された点もあったけど、私には思い出に残る体育会になったと思います。副実行委員長の体育会リーダーとして、体育会練習や学年練習での取組は大変で難しいこともあったし、とても楽しくやりがいのある経験でもあったと思います。

初めは緊張していたけれど、徐々に先輩方ともコミュニケーションがとれ、体育会練習も取り組みやすかったです。

来年は、今年よりいい体育会をつくれるように、この経験を活かしたいです。私たち2年生は、まだ全校生徒をまとめられる力がないと思います。そのため、今年は3年生の姿を見て、たくさんのことを学び来年に活用していきたいです。



【青ブロック長 奥田 紗帆】

今年はブロック長として、みんなをまとめられるか不安だったけど、みんながしっかり話を聞いてくれたのでとても助かりました。

中学最後の体育会、優勝することはできなくて悔しかったけど、楽しく全力でできたので良かったです。



【赤ブロック長 植木 銀之介】

ブロック長になって、指示をちゃんと出せるのか、1・2年がちゃんと話を聞いてくれるのかなど色々不安な部分がありました。でも、実際にやってみると1・2年は指示したことをちゃんと聞いてくれたりして、自分が思っている以上にスムーズに進めることができました。

そして、ブロック応援ではリーダーたちとどうすれば楽しいブロック応援ができるかなど色々話し合い、最高のブロック応援を作り上げることができました。そして最後に全校生徒と仲良くなるという目標にも近づくことができました。



【一中炭坑節リーダー 岩本 芽依】

一中炭坑節リーダーというのになって、最初は不安が一番大きかったです。練習していくにつれて、口上練習など声を出すことが多くなり、指示するのも指示を聞いてする側も大変だったと思います。ですが、みんなちゃんとしてきてくれて感謝しかないです。今まで練習した成果が出ていい思い出を作ることができました。最後の体育会、とても楽しかったです。



【一中体操リーダー 戸畑 成道】

1・2・3年生のみんなと、素晴らしい一中体操を作り上げることができて良かったです。来年も、今年を超えるような一中体操にしていってほしいです。

結果は負けてしまったけど、練習の成果をみんなが発揮して思い出に残る体育会を作り上げたので、とても良かったです。

次の文化展などもみんなと協力して、思い出に残るようなものを作り上げていきたいです。



【裏面につづく】

【2の1 重松 恋葉音】 みんなで協力して体育会を成功させることができて良かったです。心に残ったことは、他学年や自分たちのリレーがみんなで全力で応援できたことです。みんな笑顔で、大きな声で最高の盛り上がりだったので、素敵なクラスだと思いました。来年は自分たちが引っ張っていかなといけないうので、今年の3年生を見習って今年を超えられるような体育会にしたいです。



【2の2 江口 永愛】 体育会を通していろいろ成長できました。練習では1年生に教えたり、友達同士と一緒に覚えたりしました。3年生からも沢山いろいろ学びました。自分が3年生になったら、1・2年生にしっかり教えられようになりたいと思いました。1年のころより成長したのは、炭坑節です。腕をしっかり伸ばしたり、大きな声を出したりしました。1年生のころより声を出せたのがよかったと思いました。3年生になったら、人前に出られるぐらいのもっと大きな声とふりを大きくすることを頑張ります。



【2の3 山本 雄太】 この体育会で、学年でのチームワークが深まったと思うし、何回も同じことを繰り返したり、暑い中練習したりと、つらいこともきついこともあったけど、みんなで乗り越えることができて良かったです。この積み重ねが、体育会の結果として返ってきて良かったです。リレーのアンカーで、初めから最後までみんなが走っているところを見て、本番ではハプニングがあったけど、みんなで協力して学年リレーが優勝でき、最高の体育会になって良かったです。



【1の1 西田 咲良】

中学生になって初めて体育会をして、全員リレーでは負けて悔しかったけど、最後まで諦めずにみんなでバトンをつなげられたのがよかったです。ブロック応援では、赤ブロックみんなで協力して最高なブロック応援ができてよかったです。とっても楽しかったです。炭坑節では、声を出すところを出して、腕を伸ばすところなどは伸ばして、とってもいい炭坑節ができてよかったです。3年生は最後の体育会で、3年生も最高な体育会になったと言っていたので、最高な体育会になってよかったです。



【1の2 井上 結菜】

体育会で心に残った事は、ブロック応援です。ダンスを一生懸命にすることができました。練習で頑張ったことは、一中炭坑節です。声出しが全然できてなくて注意されていたけど、本番では声を出すことができました。この体育会を通して学んだことは、メリハリや声出し、時間を守ることです。



【1の3 永野 桃羽】

練習の時は、思うようにうまくできなくて注意されることが多かったけれど、本番では一人ひとりが楽しくダンスを踊ったり、本気でリレーをしたりすることができました！！また、練習の時のリレーでは、負けることが多かったけど、本番では一位で優勝できてうれしかったです。ブロックは負けてしまったけど、1年は初めての体育会、3年は最後の体育会を全力で頑張っていたなと思いました！！

